

# みんなの社プリ～教科書太字の確認～ No.11

## 中世の日本 東アジア世界との関わりと社会の変動

### <東アジアとの交流>

- (1) 14世紀中ごろの中国で、漢民族によって建てられた国。
- (2) 元がおとろえ始めたころから出現し、朝鮮半島や中国の沿岸をあらした人々。
- (3) 足利義満が明と貿易を行うのに用いた、右の証明書。
- (4) 右の証明書を用いて、明と行われた貿易。
- (5) 日明貿易でとられた形式で、中国の皇帝に貢ぎ物をおくること。
- (6) 14世紀末、高麗をたおして朝鮮半島を統一した国。
- (7) 朝鮮国を建国した人物。
- (8) 朝鮮国で作られた、独自の文字。
- (9) 12、13世紀の琉球で勢力争いをしていた豪族たちの城。
- (10) 15世紀初め、沖縄島を統一して建てられた国。
- (11) 琉球王国を建国した一族。
- (12) 琉球王国の都。
- (13) 琉球王国が中国や日本、東南アジアなどの国々で行った貿易の形式。
- (14) 蝦夷地に古くから住んで、独自の生活を営んでいた民族。
- (15) アイヌ民族との交易で栄え、安藤氏が根拠地とした津軽の港町。
- (16) 15世紀半ばに、和人との間で戦いを起こした、アイヌ民族の首長。



(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	
(13)	
(14)	
(15)	
(16)	

### <産業の発達と民衆の生活>

- (1) 手工業が発展した京都で盛んに作られた絹織物の産地。
- (2) 馬を使って物資を運んだ運送業者。
- (3) 交通の要地で活動した、運送業をかねた倉庫業者。
- (4) 高利貸しを営んだ業者。(2つ)
- (5) 商人や手工業者が同業者ごとに作り、営業を独占した団体。
- (6) 京都の自治を担った、裕福な商工業者。
- (7) 応仁の乱後に町衆によって復興され、今でも行われている祭り。
- (8) 有力な農民を中心に、村ごとに作られた自治組織。
- (9) 惣が定めた、農業用水の建設や管理、森林の利用や管理などを定めた決まり。
- (10) 団結を強めた農民が、借金の帳消しなどを求めて高利貸しなどをおそった行動。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	